

論文・原著・論説・その他

1.種類	2.申請者名(共著者名)	3.雑誌名・著書名(編集者名)	4.タイトルもしくは担当ページタイトル	5.出版年	6.出版社
総説	武原 格	Clinical Rehabilitation	自動車運転に対する支援	2023	医歯薬出版
総説	武原 格	リハビリテーション診療up date	脳損傷者の自動車運転再開支援	2023	日本医師会
総説	武原 格	Medical Rehabilitation	経管栄養	2024	全日本病院出版会
総説	武原 格	Clinical Rehabilitation	各都道府県における自動車運転に関する公安委員会提出用診断書の書き方―脳卒中関係 東京都	2024	医歯薬出版
症例報告	高橋 啓 (野口萌子、久木崎航、早崎涼太)	PAIN REHABILITATION	認知行動療法を併用した作業療法実践により疼痛と破局的思考が改善し役割である調理に取り組むことが可能となった胸腰椎術後患者の一例	2024	一般社団法人日本ペ インリハビリテーション 学会
その他 (短報、学術雑誌 以外の総説等を含 む)	西原大助	カイゴのチカラ No.129	介護者の課題	2023	公益社団法人 社会福祉振興・試験セ ンター
原著	Takuya Yada. (Kazu Amimoto)	Progress in Rehabilitation Medicine	Effects of Task-related Trunk Training with Sensory Electrical Stimulation on Sitting Balance Stroke Survivors:A Randomized Controlled Trial	2023	
総説	川崎 翼 (矢田拓也、高橋淳太)	理学療法	臨床における定量的データの収集と解釈の進め方3 -定量的な臨床評価の意義と数値の見方-	2023	

学 会 発 表

所 属	研究発表者(共同発表者)申請者	演題名	学会名	場 所	発表年月日
リハビリテーション部 作業療法科	坂 直樹	生活機能向上連携支援加算を通して、介護事業者職員、当院回復期リハビリテーション職員から得られる影響～	第57回日本作業療法学会	沖縄	2023.11.11
リハビリテーション部 作業療法科	高橋 啓(石橋裕 田平隆行)	人工股関節全置換術後のクライアントに対する生活行為工程分析表(PADA-D)を用いた作業療法実践	第57回日本作業療法学会	沖縄	2023.11.11
リハビリテーション部 作業療法科	高橋 啓(山崎穰 倉持昇 山田孝)	慢性疼痛を有する大腿骨転子部骨折者に対する人間作業モデルを用いた作業療法実践	日本臨床作業療法学会学術大会	東京	2024.3.9
		「漬物作り」を機に意志・習慣化が改善され作業参加が促進された一事例			
リハビリテーション部 作業療法科	坂尾 梨菜 (成田 悠 井上 薫)	当院脳卒中患者の院内車椅子駆動自立に影響を与える要因の検討	第57回日本作業療法学会	沖縄	2023.11.11
看護部 看護科	加藤 かほり	脊髄損傷患者に対する進学先選択への意思決定支援	リハビリテーション・ケア合同研究大会 広島 2023	広島国際会議場	2023. 10. 26
看護部 看護科	木村 幸太郎	頸髄損傷患者における摂食動作の自立に向けた支援について	リハビリテーション・ケア合同研究大会 広島 2023	広島国際会議場	2023. 10. 26
看護部 看護科	柳澤 緩菜	ポジティブフィードバックを行ったことによるADL拡大に向けた意欲向上への効果	リハビリテーション・ケア合同研究大会 広島 2023	広島国際会議場	2023. 10. 26
看護部 看護科	吉山 由梨	回復期リハビリテーション病棟入院患者の主體的な目標設定を促す支援	日本リハビリテーション看護学会学術大会	Web開催	2023. 11. 20
看護部 看護科	湯山 征信	回復期リハビリテーション病棟における入院時の看護業務量調査	第19回 東京都福祉保健医療学会	東京都社会福祉保健 医療研修センター	2023. 12. 21
看護部 看護科	窪田 由美子	「しているADL」を向上させるための他職種との連携	第19回 東京都福祉保健医療学会	東京都社会福祉保健 医療研修センター	2023. 12. 21
看護部 看護科	田中 麻里子	回復期リハビリテーション病棟で入院時自宅退院を希望した患者において自宅退院となった患者と自宅以外に退院した患者の特徴	第43回回復期リハビリテーション病棟協会 研究大会	熊本城ホール	2024. 3. 8
医療福祉連携室 地域リハビリテーション推進科	嶋田浩平(齋藤正洋)	当院回復期病棟から訪問リハビリテーションへ繋いだ就労希望の症例を通し回復期病棟入院時の関わりを再考する～「職業移行支援のためのチェックリスト」の結果から～	回復期リハビリテーション病棟協会 第43回研究大会	熊本	2024.3.9
医療福祉連携室 相談科	白野 光	当院における就労・両立支援外来の立上げとソーシャルワーク実践の意義について	第71回公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会全国大会、第43回日本医療社会事業学会(東京大会)	TFTホール	2023.6.17
PT	廣澤全紀、佐藤美希、嶋田浩平、木村和貴、武原格	当院における装具ノートの運用とアンケート調査による効果検証	第21回日本神経理学療法学会学術大会	横浜	2023.10.14
PT	Takuya Yada.(Kazu Amimoto)	The relationship between kinematic analysis of head in latelal sitting task and trunk function acute?Subacute strok survivors: A pilot study	第21回日本神経理学療法学会学術大会	Yokohama	2023.10.14
PT	松原知邑 (植松寿志、逆井孝之、嶋田浩平、四宮美穂、岡野智子、高橋穂波、佐藤美希、重本伸悟、町田颯斗)	右被殻出血により左片麻痺を呈した症例～姿勢制御の再学習によりバランス能力が改善した症例～	第42回関東甲信越ブロック理学療法士学会	埼玉	2023.10.14
PT	島村亮太	胸腰椎疾患患者におけるサルコペニアの有無と運動FIMおよび運動能力の改善との関連:縦断的研究	第11回日本運動器理学療法学会学術大会	福岡	2023.10.15
PT	嶋田浩平	当院回復期病棟から訪問リハビリテーションへ繋いだ就労希望の症例を通し回復期病棟入院時の関りを再考する～「職業移行支援のためのチェックリスト」の結果から～	第43回回復期リハビリテーション病棟協会研究大会	熊本	2024.3.9
PT	Takuya Yada. (Kouta Kuramochi,Wataru Kuwahara, Kenya Tanamachi,Manami Okawada,Fuminari Kaneko)	Visually induced vection leads to sensory reweighting in postural contorol -A preliminary study-	Asia Physiotherapist Network Conference	Tokyo	2024.3.9
ST	黒須咲良	頸動脈狭窄症に対する血行再建術の周術期における高次脳機能の変化に関する検討(第四報)	STROKE2024	パシフィコ横浜	2024.3.9

講演活動

所 属	講演発表者等(共同講演者)	演題名	学会名、演題場所	年月日
診療部診療科	武原 格	知っておきたい脳損傷者の運転診断書に関する法的知識 ～運転診断書記載における臨床応用～	第60回日本リハビリテーション医学会学術集会 福岡	2023.6.29
	武原 格	摂食嚥下障害の精査と診断、評価について	リハビリチーム養成のための摂食嚥下研修会	2023.7.30
リハビリテーション部 作業療法科	大場 秀樹	シンポジウム 運転支援を行う施設間のネットワーク構築	東京都作業療法士会 順天堂医院	2023.7.2
	大場 秀樹	移動支援×地域づくり	第1回地域づくり人材育成研修 立正大学品川キャンパス	2023.9.30
	大場 秀樹	脳損傷者の運転再開の実態と医療機関の支援ー運転再開の指導のポイントと東京都作業療法士会の活動	第59回日本交通科学学会 学術講演会 東京慈恵会医科大学附属病院	2023.11.11
	大場 秀樹	墨田区の車いす街歩きプログラム	WAM事業 車いす街歩きプログラム報告会 オンライン	2024.2.17
	坂 直樹	東京都で繋がろう！作業療法士における自動車運転支援のネットワーク構築キックオフ会	2023年第19回東京都作業療法学会 シンポジウム	2023.7.2
	坂 直樹	OTっていいな～様々な働き方の紹介～	東京都作業療法士会区東部東北部ブロック主催研修	2023.6.21
	坂尾 梨菜	地域社会参加支援学演習	千葉県立保健医療大学	2023.12.14、12.21
	清野佳代子、白石恭子、澤田 みなみ	生活環境支援作業療法学、及び演習授業の講義・演習指導	社会医学技術学院	2023.10.19、10.26
	倉持 昇	職業関連活動	社会医学技術学院	2024.1.9
	清野 佳代子	教員に対する指導、助言、指導計画作成や評価等にかかる相談	都立白鷺特別支援学校	2023.4.1～2024.3.31 (年6回)
	清野 佳代子	保育所等に訪問し児童のアセスメントに基づき集団適応の促進を図る	北区立児童発達支援センター	2023.4.1～2024.3.31 (年12回)
医療福祉連携 室 地域リハビリテーション推進科	堀田富士子、齋藤正洋、渡邊則子	「100年ライフ 暮らしを楽しむ習慣と工夫」	墨田区在宅リハビリ支援事業 区民公開講座、すみだリバーサイドホール	2023.10.21
	堀田富士子、渡邊則子、齋藤正洋	「墨田区在宅リハビリテーション支援事業 活動の紹介」	墨田区在宅リハビリ支援事業 リハビリサポートコーディネーター研修会、当院大会議室	2023.9.22
	嶋田浩平	理学療法の介入の意義と理学療法の役割	認定理学療法士講習会 東京医療学院	2023.8.26
	嶋田浩平	フレイル予防の運動について ～転倒予防～	東京新聞ヘルスケアメイツ 東京新聞本社	2023.12.17
	齋藤正洋	生活期リハビリテーションの実際	東邦大学 看護学部	2023.6.8
	齋藤正洋	高齢期作業療法	日本医療科学大学	2023.7.6
	齋藤正洋	地域作業療法	日本医療科学大学	2023.11.24
	堀田富士子	「人生会議(ACP) いいこと、わるいこと」	江東区産業会館	2024.2.14
	齋藤正洋	「認知症のある方とその家族のこころの仕組みと行動を理解する」	すみだ産業会館	2023.6.16
リハビリテーション部 理学療法科	平野正仁、伊藤丈仁、嶋田浩平、山川諒太、金川直樹、蜂谷千里	墨田区介護予防事業	うめわか高齢者支援総合センター むこうじま高齢者支援総合センター こうめ高齢者支援総合センター 八広はなみずき高齢者支援総合センター	2023.4～2024.3
	廣澤全起、植松寿志、吉澤光瑠	疾病論(運動器)、解剖生理学、リハビリテーション概論	博慈会高等看護学院	2023.4～11
	山本真秀	義肢装具学実習	東京スポーツ・レクリエーション専門学校	2023.4～7
	水口健一	食事療法とリハビリテーション リハビリテーションの概念と実際	東京都立荏原看護専門学校	2023.5～7
	嶋田浩平	理学療法介入の意義と理学療法の役割	日本理学療法士協会 脳卒中認定理学療法士 認定カリキュラム講習会 東京医療学院	2023.8.26～27
	廣澤全紀	脳卒中後の高次脳機能障害に対する理学療法		
	山川諒太	自立支援や疾病管理の補助具・機器とその活用		
	前島寛和	社会資源の活用		
	高城翔太	予後予測の実際	日本リハビリテーション専門学校	2023.10～12
	水口健一	理学療法技術論		
	森山義尚	難病講演会 パーキンソン病の運動療法の講義と実技	墨田区保健所 向島保健センター	2023.11.2
	前島寛和	日常生活活動論実習	東京工科大学	2023.12.4
	平野正仁	日常生活活動論	東京工科大学	2023.12.18
	嶋田浩平	フレイル予防と転倒予防	東京新聞ヘルスケアメイツ 東京新聞本社	2023.12.17
	水口健一	安全管理	日本パラスポーツ協会 初級パラスポーツ指導員講習会 墨田区	2024.2.17
	水口健一	理学療法士からみた障害のある人がスポーツを行う有効性について	東京都理学療法士協会 パラスポーツ部研修会	2024.2.18
	島村亮太	大腿骨近位骨折症例におけるリハビリテーション病院での関り	第6回 日本運動器理学療法学会 ブロック学術小集会	2024.2.25
リハビリテーション部 言語療法・心理科	丸目正忠	認定言語聴覚士(摂食嚥下領域)講習会	日本言語聴覚士協会	2023.10.29
診療部	鈴木 康之	尿排出障害ーどのカテーテルをどのように使うべきか？ー	第36回 日本老年泌尿器科学会 ランチョンセミナー2	2023.5.26
	鈴木 康之	排泄障害	第23回 首都圏初級コンチネンスセミナー NPO法人日本コンチネンス協会首都圏支部	2023.7.16
	鈴木 康之	排尿機能に破綻をきたす病態の理解と評価	公益社団法人日本看護協会 看護研修学校 皮膚・排泄ケア学科	2023.8.25
	鈴木 康之	頻尿・過活動膀胱の治療戦略	女性医師の勉強会 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	2023.9.15
	鈴木 康之	実臨床における高齢者排尿障害治療戦略ーフレイル・認知障害への対応ー	長崎県排尿ケアセミナー 株式会社大塚製薬工場	2023.10.25
	鈴木 康之	排尿障害を訴える患者さんをどう診るか？	第24回 Urology Study 杏林製薬株式会社	2023.11.14
	鈴木 康之	排尿障害を訴える患者さんをどう診るか？	「高齢者疾患フォーラムin信州 2023～外来患者の夜間症状をどう診るか？～」 杏林製薬株式会社	2023.12.8
	鈴木 康之	排尿のメカニズム(初級の復習と神経)・畜尿障害と排尿障害の病態・尿失禁のタイプと治療	第31回 コンチネンス中級セミナー NPO法人日本コンチネンス協会	2023.12.9